

直方市中心市街地活性化基本計画 新旧対照表 (傍線赤文字部分は変更箇所)

変 更 後					変 更 前				
4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項 [1] ~ [2] 略 (1) 略 (2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業					4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項 [1] ~ [2] 略 (1) 略 (2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業				
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項	事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<b>○事業名</b> 須崎町土地区画整理事業 <b>○内容</b> 土地区画整理事業により、良質な住宅用地と、都市機能導入施設の整備を図る地区面積：約 3ha <b>○実施時期</b> H19～H23 年度	直方市	JR 直方駅周辺は、市の玄関口であり、商業地域に指定されているが、商業施設以外に空き店舗や工場跡地などの低未利用地、住宅が混在しており、地区の特性が十分に活用されていない状況である。 そこで、JR 直方駅の北側にあたる須崎町地区を区画整理事業により低未利用地の土地利用転換を図り、都市機能導入施設の整備を進めるとともに、良質な住宅用地を提供し、住環境の改善を進める。また隣接して実施している交通結節点改善事業との相乗効果が期待できるため、街なか居住の促進や「 <b>中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上</b> 」に必要な事業である。	<b>○措置の内容</b> 社会資本整備 総合交付金 (都市再生区画整理事業) (国土交通省)  <b>○実施時期</b> H18～H23 年度		<b>○事業名</b> 須崎町土地区画整理事業 <b>○内容</b> 土地区画整理事業により、良質な住宅用地と、都市機能導入施設の整備を図る地区面積：約 3ha <b>○実施時期</b> H19～H23 年度	直方市	JR 直方駅周辺は、市の玄関口であり、商業地域に指定されているが、商業施設以外に空き店舗や工場跡地などの低未利用地、住宅が混在しており、地区の特性が十分に活用されていない状況である。 そこで、JR 直方駅の北側にあたる須崎町地区を区画整理事業により低未利用地の土地利用転換を図り、都市機能導入施設の整備を進めるとともに、良質な住宅用地を提供し、住環境の改善を進める。また隣接して実施している交通結節点改善事業との相乗効果が期待できるため、街なか居住の促進や「 <b>中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上</b> 」に必要な事業である。	<b>○措置の内容</b> 都市再生土地区画整理事業 (国土交通省)  <b>○実施時期</b> H18～H23 年度	
(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業					(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業				
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項	事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<b>○事業名</b> 須崎町土地区画整理事業 <b>○内容</b> 土地区画整理事業により、良質な住宅用地と、都市機能導入施設の整備を図る地区面積：約 3ha <b>○実施時期</b> H19～H23 年度	直方市	JR 直方駅周辺は、市の玄関口であり、商業地域に指定されているが、商業施設以外に空き店舗や工場跡地などの低未利用地、住宅が混在しており、地区の特性が十分に活用されていない状況である。 そこで、JR 直方駅の北側にあたる須崎町地区を区画整理事業により低未利用地の土地利用転換を図り、都市機能導入施設の整備を進めるとともに、良質な住宅用地を提供し、住環境の改善	<b>○措置の内容</b> 社会資本整備 総合交付金 (道路事業(区画)) (国土交通省)  <b>○実施時期</b> H18～H23 年度		<b>○事業名</b> 須崎町土地区画整理事業 <b>○内容</b> 土地区画整理事業により、良質な住宅用地と、都市機能導入施設の整備を図る地区面積：約 3ha <b>○実施時期</b> H19～H23 年度	直方市	JR 直方駅周辺は、市の玄関口であり、商業地域に指定されているが、商業施設以外に空き店舗や工場跡地などの低未利用地、住宅が混在しており、地区の特性が十分に活用されていない状況である。 そこで、JR 直方駅の北側にあたる須崎町地区を区画整理事業により低未利用地の土地利用転換を図り、都市機能導入施設の整備を進めるとともに、良質な住宅用地を提供し、住環境の改善	<b>○措置の内容</b> 土地区画整理事業 (国土交通省)  <b>○実施時期</b> H18～H23 年度	

		を進める。また隣接して実施している交通結節点改善事業との相乗効果が期待できるため、街なか居住の促進や「 <b>中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上</b> 」に必要な事業である。						を進める。また隣接して実施している交通結節点改善事業との相乗効果が期待できるため、街なか居住の促進や「 <b>中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上</b> 」に必要な事業である。		
<b>○事業名</b> 遠賀川中流域関連公共下水道整備事業 <b>○内容</b> 快適な生活環境のための公共下水道整備を行う <b>○実施時期</b> H13 年度～	直方市	本市の下水道事業は平成 4 年度より開始され、中心市街地の面整備が始まったのは平成 13 年からである。中心市街地の下水道の整備を行うことで、河川水質浄化や公衆衛生の改善につながり、快適な生活環境を確保できるため、「 <b>中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上</b> 」に必要な事業である。	<b>○措置の内容</b> <u>社会資本整備総合交付金</u> <u>(下水道事業)</u> (国土交通省) <b>○実施時期</b> H13 年度～					<b>○措置の内容</b> <u>下水道事業</u> (国土交通省) <b>○実施時期</b> H13 年度～		
<b>○事業名</b> 一般県道上新入直方線御館橋橋梁補修事業 <b>○内容</b> 御館橋の橋梁補修に伴う環境改善を行うことにより、中心市街地の防災機能向上を図る <b>○実施時期</b> H19 年度～	福岡県	本市は JR 筑豊本線が縦断していることにより、福岡方面から中心市街地を結ぶ主なルートは福岡直方線及び上新入直方線となる。御館橋はこの 2 つのルートのうちの中心市街地への最短ルートである。しかしながら、老朽化が著しく、耐震補強もなされていないため、地震時において、非常に危険な状況にある。当橋梁を補修することにあわせて環境整備を行うことにより地震時の輸送路の確保が図れ、市街地の環境整備を整えることができ、市街地の活性化につながるため、「 <b>中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上</b> 」に必要な事業である。	<b>○措置の内容</b> <u>社会資本整備総合交付金</u> <u>(道路事業)</u> (国土交通省) <b>○実施時期</b> H19 年度～					<b>○措置の内容</b> <u>道路事業</u> (国土交通省) <b>○実施時期</b> H19 年度～		

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<b>○事業名</b> 直方駅地区交通結節点改善事業 <b>○内容</b> 駅前広場の整備と東西を繋ぐ自由通路、周辺アクセ	直方市	JR 直方駅周辺は、2 つの鉄道 (JR 九州、平成筑豊鉄道) と 2 つのバスセンター (JR 九州バス、西鉄バス) を有する交通の要衝であるにも関わらず、それぞれの結節が弱く、円滑な乗り継ぎ利	<b>○措置の内容</b> <u>社会資本整備総合交付金</u> <u>(道路事業 (街路))</u> (国土交通省)	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<b>○事業名</b> 直方駅地区交通結節点改善事業 <b>○内容</b> 駅前広場の整備と東西を繋ぐ自由通路、周辺アクセ	直方市	JR 直方駅周辺は、2 つの鉄道 (JR 九州、平成筑豊鉄道) と 2 つのバスセンター (JR 九州バス、西鉄バス) を有する交通の要衝であるにも関わらず、それぞれの結節が弱く、円滑な乗り継ぎ利	<b>○措置の内容</b> <u>街路事業</u> (国土交通省) <b>○実施時期</b> H18～ <u>H23</u> 年度	

<p>ス道路の整備 駅前広場 A=約 4,400 m<sup>2</sup> 西口広場 A=約 2,100 m<sup>2</sup> <b>○実施時期</b> H18～<b>H24</b>年度</p>		<p>便性が図られていない。そこで、東口の駅前広場を整備し、乗り継ぎの一元化を行うとともに、駅舎の移転及びバリアフリー化を進め、同時に西口広場の整備及びそれらを結ぶ自由通路を整備することで、中心市街地の交通結節機能を強化する。</p> <p>これにより、公共交通への依存度が高い高齢者や駅前商店街利用者、交通利便性を重視する駅前マンション居住者などにとっても大きな利点となり、また隣接地区で施行中の区画整理事業との相乗効果が期待できるため、「<b>中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上</b>」に必要な事業である。</p>	<p><b>○実施時期</b> H18～<b>H24</b>年度</p>				<p>ス道路の整備 駅前広場 A=約 4,400 m<sup>2</sup> 西口広場 A=約 2,100 m<sup>2</sup> <b>○実施時期</b> H18～<b>H23</b>年度</p>		<p>便性が図られていない。そこで、東口の駅前広場を整備し、乗り継ぎの一元化を行うとともに、駅舎の移転及びバリアフリー化を進め、同時に西口広場の整備及びそれらを結ぶ自由通路を整備することで、中心市街地の交通結節機能を強化する。</p> <p>これにより、公共交通への依存度が高い高齢者や駅前商店街利用者、交通利便性を重視する駅前マンション居住者などにとっても大きな利点となり、また隣接地区で施行中の区画整理事業との相乗効果が期待できるため、「<b>中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上</b>」に必要な事業である。</p>			
<p><b>○事業名</b> 殿町伝統的建造物群保存地区事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)			<p><b>○事業名</b> 殿町伝統的建造物群保存地区事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)	
<p><b>○事業名</b> 総合流域防災事業(放水路設置) (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)			<p><b>○事業名</b> 総合流域防災事業(放水路設置) (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)	
<p><b>○事業名</b> 都市計画道路 境口頓野線(勘六橋架替え)事業 <b>○内容</b> 勘六橋の架け替えに伴い、交通の円滑化や安全性の向上を図るため関連する路線の整備を行う <b>○実施時期</b> H18年度～</p>	福岡県	<p>本市は1級河川遠賀川によって市街地のある西部地区と人口増加の著しい東部地区に2分されているため、東部地区と市街地を結ぶ主なルートは3箇所の橋となる。</p> <p>勘六橋はこの3箇所のうちの一番南側にあり、老朽化が著しく歩道も車道も狭小で危険であり、交通渋滞も招いているうえ、流通阻害もある。</p> <p>この橋を架け替えることによって、安全の確保と渋滞の緩和が図れ、東部地区よりの市街地へのアクセスが良くなり、市街地の活性化につながるため、「<b>中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上</b>」に必要な事業である。</p>	<p><b>○措置の内容</b> <u>社会資本整備総合交付金(道路事業(街路))</u>(国土交通省)</p> <p><b>○実施時期</b> H18年度～</p>				<p><b>○事業名</b> 都市計画道路 境口頓野線(勘六橋架替え)事業 <b>○内容</b> 勘六橋の架け替えに伴い、交通の円滑化や安全性の向上を図るため関連する路線の整備を行う <b>○実施時期</b> H18年度～</p>	福岡県	<p>本市は1級河川遠賀川によって市街地のある西部地区と人口増加の著しい東部地区に2分されているため、東部地区と市街地を結ぶ主なルートは3箇所の橋となる。</p> <p>勘六橋はこの3箇所のうちの一番南側にあり、老朽化が著しく歩道も車道も狭小で危険であり、交通渋滞も招いているうえ、流通阻害もある。</p> <p>この橋を架け替えることによって、安全の確保と渋滞の緩和が図れ、東部地区よりの市街地へのアクセスが良くなり、市街地の活性化につながるため、「<b>中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上</b>」に必要な事業である。</p>	<p><b>○措置の内容</b> <u>街路事業</u> (国土交通省)</p> <p><b>○実施時期</b> H18年度～</p>		

<b>○事業名</b> 都市計画道路 境口鴨生田線（勘六橋架替え関連）事業 <b>○内容</b> 勘六橋の架け替えに伴い、交通の円滑化や安全性の向上を図るため関連する路線の整備を行う <b>○実施時期</b> H18年度～	福岡県	上記勘六橋の架け替えに合わせ、取り付け道路を一体的に整備することによって、安全の確保と渋滞の緩和が図れ、東部地区よりの市街地へのアクセスが良くなり、市街地の活性化につながるため、「中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上」に必要な事業である。	<b>○措置の内容</b> <u>社会資本整備総合交付金</u> <u>（道路事業（街路））</u> （国土交通省） <b>○実施時期</b> H18年度～	
<b>○事業名</b> 地域社会の再構築を支援する河川事業（直方地区） （略）	（略）	（略）	（略）	（略）

(4) 略

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1] ~ [2] 略

(1) ~ (2) 略

(3)

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<b>○事業名</b> 筑豊病院移転事業 <b>○内容</b> 土地区画整理により、移転用地を整備し、郊外より中心市街地へ移転する <b>○実施時期</b> H22~H23年度	(財) 福岡県 社会保険医療協会	中心市街地への総合病院誘致は、市民を対象としたアンケート調査でも中心市街地に必要な施設として強く望まれており、「医療福祉機能の充実」は優先的に実施すべき事業である。 そこで、JR直方駅に隣接する須崎町地区で実施している土地区画整理事業区域内に、病院及び駐車場の用地を確保し、現在郊外にある筑豊病院（206床）を誘致する。 交通利便性の高い駅前に誘致することにより、病院利用者数の増加、周辺商業施設への波及効果、周辺居住者への安全・安心のイメージ向上など、中心市街地活性化への効果は大きく、街なか居住の促進や「中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上」に必要な事業である。	<b>○措置の内容</b> <u>医療施設耐震化臨時特例交付金</u> <u>（厚生労働省）</u> <b>○実施時期</b> <u>H22~H23年度</u>	

<b>○事業名</b> 都市計画道路 境口鴨生田線（勘六橋架替え関連）事業 <b>○内容</b> 勘六橋の架け替えに伴い、交通の円滑化や安全性の向上を図るため関連する路線の整備を行う <b>○実施時期</b> H18年度～	福岡県	上記勘六橋の架け替えに合わせ、取り付け道路を一体的に整備することによって、安全の確保と渋滞の緩和が図れ、東部地区よりの市街地へのアクセスが良くなり、市街地の活性化につながるため、「中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上」に必要な事業である。	<b>○措置の内容</b> <u>街路事業</u> （国土交通省） <b>○実施時期</b> H18年度～	
<b>○事業名</b> 地域社会の再構築を支援する河川事業（直方地区） （略）	（略）	（略）	（略）	（略）

(4) 略

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1] ~ [2] 略

(1) ~ (2) 略

(3)

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
(4) より移設				

(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
(3)へ移設				

6. 略

7. 略

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

[1]～[2] 略

(1)～(2) 略

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<b>○事業名</b> 直方駅地区交通結節点改善事業（再掲） <b>○内容</b> 駅前広場の整備と東西を繋ぐ自由通路、周辺アクセス道路の整備 駅前広場 A=約 4,400 m <sup>2</sup> 西口広場 A=約 2,100 m <sup>2</sup> <b>○実施時期</b>	直方市	JR 直方駅周辺は、2 つの鉄道（JR 九州、平成筑豊鉄道）と 2 つのバスセンター（JR 九州バス、西鉄バス）を有する交通の要衝であるにも関わらず、それぞれの結節が弱く、円滑な乗り継ぎ利便性が図られていない。そこで、東口の駅前広場を整備し、乗り継ぎの一元化を行うとともに、駅舎の移転及びバリアフリー化	<b>○措置の内容</b> 社会資本整備 総合交付金 (道路事業(街路)) (国土交通省)  <b>○実施時期</b> H18～ <u>H24</u> 年度	

(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<b>○事業名</b> 筑豊病院移転事業 <b>○内容</b> 土地区画整理により、移転用地を整備し、郊外より中心市街地へ移転する <b>○実施時期</b> H22～H23 年度	(財) 福岡県 社会保険医療協会	中心市街地への総合病院誘致は、市民を対象としたアンケート調査でも中心市街地に必要な施設として強く望まれており、「医療福祉機能の充実」は優先的に実施すべき事業である。 そこで、JR 直方駅に隣接する須崎町地区で実施している土地区画整理事業区域内に、病院及び駐車場の用地を確保し、現在郊外にある筑豊病院（206 床）を誘致する。 交通利便性の高い駅前に誘致することにより、病院利用者数の増加、周辺商業施設への波及効果、周辺居住者への安全・安心のイメージ向上など、中心市街地活性化への効果は大きく、街なか居住の促進や「中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上」に必要な事業である。	<b>○措置の内容</b> 該当無し  <b>○実施時期</b> —	<u>暮らし・にぎわい再生事業</u> (国土交通省) (予定)

6. 略

7. 略

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

[1]～[2] 略

(1)～(2) 略

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<b>○事業名</b> 直方駅地区交通結節点改善事業（再掲） <b>○内容</b> 駅前広場の整備と東西を繋ぐ自由通路、周辺アクセス道路の整備 駅前広場 A=約 4,400 m <sup>2</sup> 西口広場 A=約 2,100 m <sup>2</sup> <b>○実施時期</b>	直方市	JR 直方駅周辺は、2 つの鉄道（JR 九州、平成筑豊鉄道）と 2 つのバスセンター（JR 九州バス、西鉄バス）を有する交通の要衝であるにも関わらず、それぞれの結節が弱く、円滑な乗り継ぎ利便性が図られていない。そこで、東口の駅前広場を整備し、乗り継ぎの一元化を行うとともに、駅舎の移転及びバリアフリー化	<b>○措置の内容</b> <u>街路事業</u> (国土交通省)  <b>○実施時期</b> H18～ <u>H23</u> 年度	

<p>H18～<b>H24</b>年度</p>		<p>を進め、同時に西口広場の整備及びそれらをつなぐ自由通路を整備することで、中心市街地の交通結節機能を強化する。</p> <p>これにより、公共交通への依存度が高い高齢者や駅前商店街利用者、交通利便性を重視する駅前マンション居住者などにとっても大きな利点となり、また隣接地区で施行中の区画整理事業との相乗効果が期待できるため、「<b>中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上</b>」に必要な事業である。</p>			<p>H18～<b>H23</b>年度</p>		<p>を進め、同時に西口広場の整備及びそれらをつなぐ自由通路を整備することで、中心市街地の交通結節機能を強化する。</p> <p>これにより、公共交通への依存度が高い高齢者や駅前商店街利用者、交通利便性を重視する駅前マンション居住者などにとっても大きな利点となり、また隣接地区で施行中の区画整理事業との相乗効果が期待できるため、「<b>中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上</b>」に必要な事業である。</p>		
<p>(4) 略</p>					<p>(4) 略</p>				